

神奈川県版 第345号 2017年1月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル

TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777

発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円

昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部

〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F

TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062

メール: info@nenkinkanagawa.com

12月25日現勢 組合員 10,899人
機関紙 6,575部
100万署名 44,958部

2017年金者組合には明日がある

飛んで大酒

全日本年金者組合神奈川県本部

第12回 女性の会総会



女性の会の役員のみなさん! ありがとうございました。(編集部)

撮影 日本リアリズム写真集団 吉峯みどりさん(平塚支部)

明けましておめでとうございます

”年金カット”実施まで5年もある
その間、選挙に勝ってつぶそう

県本部委員長 土志田 公佳



自公維新による年金
制度の基盤を壊し高齢
者の生活を破壊する年
金カット法の成立を止
めることができませんでしたが、実施は5年
後です。その間、市民と野党の共同を広げ、
総選挙で勝利し暴走を続ける安倍政権を退陣
に追い込もうではありませんか。それが「若い
人も高齢者も安心できる年金制度」(最低保障
年金 実現のたしかな道です。

要求実現の確かな保障は、仲間づくりです。
春の間では、全国13万、神奈川県本部は、
1万1000人を確実に突破し、新たな峰に
挑戦しようではありませんか。今年も、県本
部、支部が協力しがばりましょう。

今の政治変え、 安心して暮らしたい

女性の会会長 村田 泰子



昨年末の国会での年
金カット法、TPP、
カジノ(IR)法の強
行採決、本当に怒りを
抑えることができません。高齢者は早く死
んでほしいという今の政治を早く変えて、高
齢者が安心して暮らせる世の中になりたいと
いうのが、私の新年の思いです。女性の低年金は
年金制度が作られた時から差別があり、減額
されるときは平等に年金が下げられる、本
当に矛盾です。女性は元気で、今年も元気に
「年金引き下げ違憲」訴訟、サークル活動な
ど、支部の皆さんと頑張っていきます。

勝たなきゃ生きていけない 年金引き下げ違憲訴訟原告団

団 長 加藤 郁子

副団 長 杉山 彰雄

金井 四朗

佐々木公生

事務局 長 杉沢 隆宣

裁判を東京地裁から横浜地裁に戻させ、公
正な裁判を求め命かけて運動します。

好 大 可 心

昨年
末
「駆け付け
警護」の新
任務を付与

し、自衛隊を南スーダ
ンに派兵した安倍政権
は会期の再延長までお
こない、発効が事実上
不可能となったTPP
際限なく年金が削減さ
れる年金カット法、百
害あって一利なしのカ
ジノ悪法をまたしても
国民多数の反対を無視
し、数の力で強権的に
採決し可決されたが、
引き続き戦う必要があ
る▼また沖繩では普天
間基地閉鎖と辺野古新
基地建設反対を強く求
めているさなか米軍は
懸念していたオスプレ
イの墜落事故を起こし
た上、高官は「住宅
住民に被害を与えなか
った。感謝されるべき
だ」と植民地意識丸出
しの暴言を吐いた▼即
刻配備の撤去を求める
年頭にあたり立憲主義
民主主義、平和主義を
貫き、すべての国民の
「個人の尊厳」を擁護
する新しい政治を切り
開くため、野党と市民
の共闘をさらに大きく
発展させ、安倍政権を
打倒し、自公維新政治を
終わらせて野党連合政
権をつくることを強く
訴えたい▼今年も西
洞察力があり、多くの
才能に恵まれ、頭の回
転が速く、几帳面で集
中力や持続力があり凝
り性な反面、こだわり
が強いので理想やブラ
イドが高く、妥協が苦
手だといわれている。
一番鶏の「コケッコ
ー」と共に新しい夜明
けに期待したい。
(妖光)

青春のキューバ

漁業指導で7年暮らす 寄稿 鈴木和弘

1962年、キューバ危機（ソ連によるミサイル基地建設をめぐるアメリカの海上封鎖）が起きる。横須賀で海上封鎖に抗議する「提灯デモ」が行われ、高2でデモに参加した私が、2年後にキューバに渡るようになるうと思ってもいなかった。

パトリアオムエルテ ヴェンセルモス

1964年、仕事のためキューバに渡航した私は、7年間をキューバで暮らし、メーデーや革命記念日などで行われる革命広場のフィデルの6時間にも及ぶ演説を聴く機会を何度も得た。演壇に左手をおいて体を斜に構えて、右手の人差し指を掲げ、時には指を下向きにして演説する姿は今でも脳に焼き付いている。この間、聴衆は身じろぎもせ



独特のポーズで6時間もの演説をするカストロ

医療費、教育費、一切無料 ユネスコの「教育モデル国」

キューバ革命の指導者、キューバ国家評議会の前議長だったフィデル・カストロが90歳で死去した。ハバナ大学で法律を専攻し弁護士になったばかりのフ

鈴木和弘さんのプロフィール

1945年生まれ。1964年、キューバの漁業技術指導のため渡航。7年間滞在中の半分を漁船に乗り組んでの技術指導に従事。後半は「在キューバ日本人漁業労働者センター」の事務局次長や事務局長などを歴任。現在、日本平和委員会全国理事・調査研究委員、神奈川県平和委員会常任理事・事務局次長、横須賀支部組合員

1962年、キューバ危機（ソ連によるミサイル基地建設をめぐるアメリカの海上封鎖）が起きる。横須賀で海上封鎖に抗議する「提灯デモ」が行われ、高2でデモに参加した私が、2年後にキューバに渡るようになるうと思ってもいなかった。

国民を魅了したフィデル・カストロ逝く

への呼びかけから始まったフィデルの演説は、「パトリアオムエルテ、ヴェンセルモス」（祖国が死か、我々は勝利する）という革命闘争の合い言葉で締めくくられる。

は目を見張るものがあつた。私の友人が入院したときも一切が無料で、入院の手続きは本人または兄弟・家族の「献血」だけであつた。友人曰く「もっと入院して欲しいなア」。教育費の父母負担もなくて、大学までの授業料はすべて無料。革命以前の平均学力が小学校3年並だったキューバ、いま、ユネスコの「教育モデル国」に認定されている。

目の前をフィデル

フィデル・カストロは、米CIAのかかわった暗殺計画

が何度も浮上するなど、常に身の危険を伴っていた。国内各地の信頼のできる仲間の家が、彼の休息の場所だったという。或る日、私の勤める漁業公団の岸壁に突然、ジープが現れたと思ったら保留していた小舟からフィデルが現れて、ジープに乗り込んで去っていったことがある。そんな、常に危険と隣り合わせの生活をしてきたフィデルが、90歳という長寿を全うしたことは感激であり冥福を祈るのみである。

全国年金裁判原告陳述集「どろけ心の叫び」は読まれましたか？

この陳述集には、戦中戦後の混乱期を懸命に働いてきた私たち高齢者が、つましく生きることすら困難になっている生活実態が切々と綴られている。

老老世帯 やひとり暮らしも急増 ひとりぼっち、孤立化も深刻さをますます一方となっている。こんな高齢者の格差と貧困がまかり通る中で、「年金者組合の出番ですね」

「大きく伸びる情勢では」

春に思う

高度成長は正夢

鈴木久夫

うのか？ 私たちの運動が問われている。高度経済成長と似ていて、成長時は、目標を押せば押せば弱点は全体がカバーしていたが、設立27

年を経て、支部の規模も運動の中身も千差万別となっている。地域や支部の実態を見据えた運動方針が求められているのでは。どのような支部が求められているのか、必要なのか、とされている。



社労士イレブンの面々。左から夏野さん、松村さん、山本さん、まつ本さん、山川さん、西さん

年金なんでも出前相談室

支部と一緒に無料相談、数々の実績

社労士イレブン

年金者組合長年の運動で、年金受給資格25年が10年に短縮され、今年2月から順次、無年金を強いられていた方々に国から連絡が届きます。

年金事務所に記録のある方や、「カラ期間」を含めて10年を満たす方にも連絡がいくといわれています。新たな受給者は全国で64万人とも100万人とも言われています。

夏野弘司年金相談室長の話 「年金なんでも相談室」の相談員は、社会保険労働者で年金者組合員です。

連絡文書の疑問、不明、連絡がない理由、加入記録への疑問など、どんなことでもご相談ください。一緒に年金事務所にも行きますよ。自公政権は、年金改悪の次の企てとして「人生100年型年金」と言って「67歳、70歳の受給年齢の引き上げ」、死ぬまで働けというわけです。

「年金相談室」では今年、支部の計画で地域の高齢者、現役の相談に応じたと思っています。これまでに「出前相談」を賑やかにしていきます。

10回目の最高裁直訴

「年金裁判を横浜にもどせ」。最高裁に10回目の直訴が12月26日実施されました。この日提出した要請書は300筆、累計で6千筆に迫っています。この日、弁護士は3度目の意見書を提出しました。

共同墓所

春の墓前祭

4月18日(火)11時 南葉山霊園

あなたの自動車保険は

高齢者リスクで年々高くなっていませんか？

加入者の立場でつくられた 全労連・自動車共済

各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています

お見積り・資料請求は 神奈川県共済担当 永田まで **まずは見積りを!**

TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748



神奈川県年金者組合員は1万9000人。60%が女性です。支部が49あり、女性の支部長は昨秋増えて6人、12%になりました。

そこで特別企画「女性支部長新春大茶会」を開き、女性の目線から見た年金者組合の「現在・未来」をスパッと語っていただきます。

出席は写真左から、小田原支部・水谷由美子さん、相模原西支部・中村和子さん、横浜みなみ支部・加藤郁子さん、横浜中支部・村田泰子さん、

川崎高津支部・谷田部洋子さん、相模原北支部・糸島スミ子さんの6人の方々です。司会進行は編集部。ランダムにまとめました。

自己紹介でみなさんに共通しているのが、働く女性だったこと、自己の主張をしっかりと述べてこられてきた方々です。支部長になったきっかけは、組合員が退会していく中で支部を崩したくないとの思いや、休眠状態の支部を再建するため「自分がやらねば」との思いで引き受けています。

新春特別企画 年金者組合 現在・未来を語る 女性支部長 大茶会

年金者組合に
いま思うことから

家事と介護と活動と

・組合に入って驚いたのは県の役員たち、男社会でがっかり。男性は親の介護や食事の準備をする方はとても少ない。女性が両立してやっていくのは大変なこと。

・そうそう、最初の頃は女性が少ないことにビックリ。年金に大きな影響を受けているのは女性。男女の格差が大きく、男性の中で話してもカラマわりしている感じ。

・今は6支部ですが20支部くらいから女性役員も出てきて欲しい。そのためには女性が動けるような運動方針が望まれます。

会議は楽しくない

・会議のあと食事や、ちよつといっぱいやる支部が多いようですが、私の

支部は会議が終わるとサツサと帰る。

・楽しくないと会議に出てもおもしろくない。楽しい会議にする努力も支部長の役割のひとつよ。

あつという間に
すぎた
2時間でした。



左から水谷由美子さん(小田原)、中村和子さん(相模原西)、加藤郁子さん(横浜みなみ)、村田泰子さん(横浜中)、谷田部洋子さん(川崎高津)、糸島スミ子さん(相模原北)。

役員交代劇や
軸足を年金者組合
問題は?

役員交代は至難の業

・役員交代を望んでいても、今の状態では中々難しいです。

・高齢になって十分な活動はむずかしい。自分から役員をおりると表明しない方が多いですね。

・ほんとに。そろそろ変わってほしいよね。人によって状況は様々だから。だからと言って定年

制、これはないか。
・車を運転できる人が少ないので配達や集金などの活動がむづかしくなっている。気軽に動ける役員さんが入ってくれないかな。

・前は60になったら優雅に暮らしたいと思ってい



たけど、あとを引き継ぐかたがないので...
・60代の人はまだまだ働いている。けれど国が行動や集会には積極的に参加されている。一方で他団体から年金者でもってるといわれますよね。
・信念をもって活動している方が多いので、こういう組合はうつつと続いて欲しいです。
・でも年金に軸足を置いてくれる人をみつけるのは大変。活動的な方は他の団体で忙しいし。軸足を交えてもらう私たちの運動の質も変わらないのだと思う。

他に言いたいこと...

年金の新聞(中央の)

・年金の基礎的なことを詳しく説明した記事あまりみない。かえって他のしんぶんのほうがわかりやすく書かれていることが多い。

・15日の支給日宣伝で使えるような短くてわかりやすい記事がいいよね。ねんきん新聞って役に立って、読み応えがあると思われものいい。

国に物申す組合に

6人になった女性支部長 楽しめてしつかり物申す

女性役員進出の芽生え

私の夢、未来...

生きてるうちに
最低保障年金制度

自前の事務所

・私の夢は生きていくうちに最低保障年金制度を実現すること。世界でこんな遅れているのは許せない。

・ほんと、絶対必要なことですよ。ずうっと前から組合の要求であるけどなかなか実現できない。

・私は15日の支給日宣伝の行動と一緒に年金相談会をしたいと計画。人の集まる場所に100人くらいはきてもらって

年金者組合ではない人も集まれるようにしたい。

・私もそう思います。誕生会などみんなが集まる場所に、飲めなくてもお茶を飲む場所がほしいな。私は一人であちこち出かけるけど、なかなか出かけられない人が多いので。

・私は自前の事務所がほしい。そうすればゆつくりいろんな話もできるし、いろんなサークルもできるの。

・少しは協力できる人が出ても役員はなかなか引き受けてくれない。少しづつ実務で助けてくれるようになる変わってくるかもね。

気配りと目配りと

・女性の支部長になると組合に入りやすくなるね



※見える展望、それは景色だけですね。私たちの展望とは切り開いていく先にあるのかも。3割4割の支部から女性役員が出るようにして展望をつかみましょう。
(大蔵敦子)



歳を重ねる毎に月日の過ぎ去るのが早くなつていくように感じる。どなたでも感じる事だと思います。なぜでしょう。ある書物に書いてありました。「歳を重ねると共に年月が早く過ぎ去るようになるのは、将来に期待するものが無くなつていくからである」なるほどと思いました。確かにそうかも知れませんが、確かにそうかも知れませんが、私が、私は年月が早く過ぎ

時の流れ

中野 玲子

去ると感じる理由がもう一つあると思います。悲しいかな年々自分の動作が遅くなつてきたのです。昔なら然程遠い所でもなかつたら、バスなど待たずにスタスタと早足で歩いて行きました。今はバス停のベンチにドッコイシヨ。家にいる時は思

時間の浪費です。そして最早この症状は進行しても治癒はしません。物忘れも激しくなりました。でもあまり心配することもないでしょう。ともかく忘れるのは得意なので嫌な事は早く忘れる事にしていきます。

あなたは戸棚の戸を開けて、「はて、何を出すのだったかしら」

そんな事はありませんか。(川崎麻生支部)

11月18日、「愛川年金者の会」の要請書にもとづいて愛川町との懇談会が開かれました。懇談会では勝又荘蔵会長から小野沢豊町長に12項目の要請書と4項目について、町から国に意見書を出すよう文書を手渡ししました。



小野沢町長(左)に要請書を渡す勝又会長(右)と仲間たち

町長・副町長と懇談 愛川年金者の会「眼科医」誘致を

そこでは、他自治体と比較して人口比で極端に少ない「眼科医」の誘致。そこでは、他自治体と比較して人口比で極端に少ない「眼科医」の誘致。そこでは、他自治体と比較して人口比で極端に少ない「眼科医」の誘致。

最高時回復し 1万1千へ 目標達成、18支部超える

16年秋の仲間づくり月間(11月~12月25日)は本紙新年号締め切り時点

春の全県支部交流集会 2月7日~8日 全国一斉に開かれる「春の支部交流会」神奈川県集いは2月、足柄上約1200余人が集まって開かれます。講演は「現代青年の労働事情」。

神奈川年金者文芸

- 置替えすみたる部屋に客のごと 一村の一宮一寺煤払い 泰野支部 高城千恵子
- ゆず風呂や香りに酔いし長湯する 泰野支部 松本 サト
- 書いて知る己の無力年賀状 泰野支部 松本 サト
- 黄葉の大銀杏王者の如くなり 返葉支部 長谷川幸生
- 霜月の出湯水平線の日を拝む 返葉支部 熊谷 直子
- 鶴鶴の三、四羽動く草もみじ 返葉支部 根岸こうこ
- 木の葉散るベンチの飯眠老いの人 横浜西支部 草場かづみ
- 名月と名付けし林檎赤城より 保土ヶ谷支部 小野寺 晃
- 金看板アベノミクスの冬ざれて 港南支部 田中 敏彦
- 平塚支部 寺田 公明
- わが姿それでも食べたい栗しぐれ 愛川支部 山口とみえ
- 一強と言うが世界で蚊帳の外 愛川支部 田辺 弘己



新年 謹賀

本年もよろしくお願ひ致します

焼とり・ふぐ・大衆料理

花

〒231-0032 横浜市中区不老町1-4

☎641-5566

☎662-9977

あなたの歩み本にしませんか?

自費出版 承ります

自分史・活動録、詩集・歌集・句集... 思い出を記録にし、形に残す一冊。編集からお手伝いいたします。まずはお気軽にご相談ください

有限会社 コルポプリント TEL.045-261-5068

〒231-0042 横浜市中区福富町西通3-8

「共同墓所」施工会社

鎌倉五山・鶴岡八幡宮/御用造石材店

石 鵬

株式会社 石 鵬

墓石のことなら石鵬/100年墓石 葬儀なんでも相談

〒231-0058 横浜市中区弥生町2-17

ストークタワー大通り公園1-3F

TEL: 045-263-3221

住まいるnet

年金者組合と建設職人の組合との提携事業

(対応メニュー) 新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・墨・設備水周り・ハウス

フリーダイヤル

0120-88-5593

〒221-0045 横浜市中区神奈川2-19-3

建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

魚+菜+酒 大衆料理

津和野

[荻姉妹店]

〒231-0032 横浜市中区不老町1-6-12

TEL651-1788